

銀海

No.204 CONTENTS

談話室	学会発表の思い出 - フックス虹彩異色性虹彩毛様体炎 -	3	札幌市北区・大塚眼科病院……………院長 樋口 眞琴
教室だより	群馬大学大学院 医学系研究科 病態循環再生学講座 眼科学分野	4	
	1000の視点 ひとみ	13	広島市安佐北区・はしもと眼科……………院長 橋本 克枝
	新風土記——奈良県眼科医会	14	
	一葉の思い出	21	高知市・野田眼科……………院長 野田 幸作
	The Opinion 教室運営にあたって	22	自治医科大学……………教授 茨木 信博
	びーどろ	23	……………(ENO)
	臨床の第一線	24	東京都台東区・竹内眼科クリニック……………院長 竹内 忍
	恩師を語る(鹿野信一先生)	28	東京都大田区・ふかどう眼科……………顧問 深道 義尚
			群馬大学……………名誉教授 清水 弘一
			近畿大学……………講師 丸山 耕一
			堺市南区・近畿大学医学部堺病院……………有村 英子
	第18回国際視野学会	30	東京都港区・赤坂北澤眼科……………院長 北澤 克明
			岐阜県・多治見市民病院……………副院長 岩瀬 愛子
			東京都中野区・中野総合病院……………部長 鈴木 弘隆
			東京慈恵会医科大学……………講師 中野 匡
	開業して思うこと	37	神奈川県小田原市・くりた眼科クリニック……………院長 栗田 正幸
	診療<私の工夫>	39	滋賀県守山市・岸本眼科医院……………岸本 眞人
	医療前線<わが診療所>	40	兵庫県西宮市・えの眼科クリニック……………院長 繪野 尚子
	私の処方	43	東京都八王子市・藤田眼科……………院長 藤田 聡
		49	島根県松江市・野田眼科医院……………院長 野田 佐知子
	アメリカ留学	44	東京大学……………三村 達哉
	随想『WOC 2008 in 香港』	51	滋賀医科大学……………柿木 雅志
	外国雑誌から	53	……………Dr.K
	新規ご開業のご案内	54	
	私とこの店 (味覚さんぽ) ■「瓢六」■	55	熊本市・武藤眼科・大久保内科……………理事長 武藤 宏一郎
	私のお気に入り	56	東京都世田谷区・三軒茶屋眼科……………院長 窪田 美幸
			名古屋市千種区・名古屋市立東部医療センター東市民病院……………部長 玉井 一司
			長崎市・西山さとう眼科医院……………院長 佐藤 眞由美
			さいたま市北区・大原眼科……………院長 大原 輝幸
	アイ Love Golf	58	三重県伊賀市・岡波総合病院……………部長 井島 広規
	新刊書紹介(その167)	59	……………K.S.

併用薬でBACを避ける工夫が大切 薬価の面からも『ティアバランス』は好適

東京都八王子市
藤田眼科
院長 藤田 聡
(東京医科大学眼科兼任助教)



まだ私が研修医だった頃、ある宴席で先輩から「ヒアルロン酸ナトリウム点眼薬で防腐剤の違いを比較した実験をやろうぜ!」と誘われました。ちなみに比較対照の防腐剤とはクロルヘキシジングルコン酸塩とベンザルコニウム塩化物（以下、BAC）です。

お酒の勢いもあり、「それは凄いですネ!ぜひやりましょう!」と即答しましたが、翌日、酔いが醒めると、「ヒアルロン酸ナトリウム点眼薬の防腐剤による違いなんて…有意差が出るわけないじゃん」と思い直しました（それを否定する根拠は何もありませんでしたが、「有意差なし」に異論のある先生も少ないのではないのでしょうか）。

よくある話で、その計画はその場限りとなってしまいました。そんなわけで、当時の私は何の疑問もなく、BACを防腐剤としたヒアルロン酸ナトリウム点眼薬を処方していました。

昨年、BACを含まない抗緑内障点眼薬が発売となりました。そこで、個人的に比較するために抗緑内障点眼薬の防腐剤の種類と濃度を調べてみると、多くの薬剤にBACが使われており、濃度も0.02%と群を抜いて高いものがありました（ちなみに、一般的な点眼薬は0.005%程度です）。

私の周りには、「抗緑内障点眼薬使用時に、BACのためと考えられる角膜上皮障害の経験がある」と仰る先生が多くおられます。つまり、BAC濃度の高い抗緑内障点眼薬を使用中の角膜上皮障害に対し、同じBACを防腐剤とするヒアルロン酸ナトリウム点眼薬の処方逆効果となる可能性があり、注意が必要です。

一般臨床における緑内障とドライアイの高い合併率を考えると、「併用薬でBACを避ける工夫が大切」ということになります。したがって私は、防腐剤としてクロルヘキシジングルコン酸塩が使われている『ティアバランス0.1%点眼液』を処方するようになりました。

さらに、最近の厚労省による後発品使用を促す政策に後押しされ、「薬価の面からも『ティアバランス0.1%点眼液』は好適」とも考えるようになりました。

眼科医としては非常に軟弱な理由で恐縮なのですが、私の処方では、相乗効果で『ティアバランス0.1%点眼液』の割合が着実に多くなっております。さて、皆様はどうお考えになりますでしょうか？